

特別賞

浜松市土木部

えんしゅうてつどう

遠州鉄道鉄道線連続立体交差事業

都市名	静岡県浜松市	事業主体	浜松市
-----	--------	------	-----

事業概要

遠州鉄道鉄道線は、浜松市の将来都市構造上で重要な都市軸の一つであると共に、浜松市中心部と北部地域を結ぶ重要な公共交通機関である。しかし、本区間では平面鉄道により東西地域の分断や踏切部における慢性的な交通渋滞の発生等、都市の発展を阻害する要因となっていた。

本事業では、連続立体交差事業を実施し21箇所の踏切を撤去することで交通円滑化を実現するとともに、踏切事故を解消することで道路・鉄道双方の安全性が向上した。また、分断されていた地域の一体化をはじめとした総合的、計画的なまちづくりを目指して、上島駅周辺土地区整理事業も併せて実施するなど更なる整備効果を高める取り組みも行う。

- 事業延長：3.3km
- 幅員：5.4m
- 事業費：約196億円
- 事業期間：平成16年度～平成25年度

表彰理由

21箇所の踏切除却と交差する幹線道路の整備により、慢性的な交通渋滞や踏切事故を解消し、地域における交通ネットワーク形成の促進や歩行者等の安全性が確保されたことが高く評価された。

また、鉄道による地域分断を解消したことを契機に、上島駅周辺土地区整理事業に着手するなど地域と一体となったまちづくりに寄与している点も評価された。

